

「Society5.0に関する技術セミナー@徳島」を開催

《四国における取組とSociety5.0を支える多様なネットワーク技術を紹介》

四国総合通信局(局長:川村 一郎)は、四国情報通信懇談会(会長:泉 雅文 四国旅客鉄道株式会社 取締役会長)との共催により、令和元年12月2日(月)、とくぎんトモニプラザ(徳島県徳島市)において「Society5.0に関する技術セミナー@徳島」を開催し、自治体、企業、大学、通信事業者などから68名が参加しました。



安野講師

【講演①】 精密・スマート農業を支えるICT ～ サイバー・フィジカル空間の融合に向けて ～

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 理工学域 電気電子系 電気エネルギー分野 教授 安野 卓 氏

ICT技術が単にデータ収集のための技術ではなく、蓄積・管理されたデータから新たな付加価値を持つ情報への変換、さらには、これらの情報を適切な農作業に繋げるための技術として、サイバー・フィジカル空間の融合について俯瞰するとともに、勘や経験のみに頼っていた従来型の農業から、データに基づく次世代型農業への転換を目指した取組事例について紹介されました。



榎原講師

【講演②】 だろめプロジェクト ～ 消防防災活動 × 無人航空機の社会実装への道のり ～

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 情報科学領域 サイバーレジリエンス構成学研究室 助教 榎原 茂 氏

消防防災活動における無人航空機への期待が高まる一方で、無人航空機にどのような機能を組み込み、どのように現場で利活用するかが課題となっている中で、高知市消防局との連携で進めている「だろめプロジェクト」における無人航空機の利活用に向けた開発と運用への取組と、社会実装へ向けた課題が紹介されました。



小野講師

【講演③】 瀬戸内の空から離島の生活に革命を。～ ドローン目視外運用における電波利活用について ～

株式会社かもめや 代表取締役社長 小野 正人 氏

ドローンによる離島に向けた海上物資輸送事業の早期の社会実装を目指し、五島列島エリアの自治体との連携で行っている実証実験をはじめ、物資輸送・危機管理・遠隔医療分野との横断的取組など、無人機運用における電波利活用について紹介されました。



滝沢講師

【講演④】 低遅延と多数接続を実現する無線アクセス技術 ～ フィールド実証と5Gに向けた取組 ～

国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター 研究マネージャー 滝沢 賢一 氏

現実(フィジカル)空間のセンサ等からのデータ収集を想定し研究開発を進めている、低遅延かつ多数接続を実現する無線アクセス技術の概要について説明するとともに、屋外フィールド実証及び3GPP RAN1標準化への寄与について紹介されました。

参加者アンケートでは「実例と組みあわせて課題解決のイメージを膨らませやすかった。」「活用事例に対する講師の視点を知ることによって新たな発見が得られた。」などの声が寄せられました。

四国総合通信局では、地方公共団体、企業、一般の方々に、ICT/IoT利活用に関する理解を深めその取組を進めていただくため、今後もセミナーを開催するなど啓発に努めてまいります。

(主催) 四国総合通信局
(共催) 四国情報通信懇談会
(後援) 中国四国農政局、四国経済産業局、
四国経済連合会、
公益財団法人 e-とくしま推進財団

【お問い合わせ先】 情報通信部 電気通信事業課 電話 089-936-5043



講演の様子